

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

No	事業名	担当課	実施計画に記載の事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績額(円)		事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実施状況・実績	事業実施による感染拡大防止等への効果	
				総事業費	交付金 充当額				事業効果	具体的な理由
1	新型コロナウイルス対策プロモーション事業	総合政策課	①メディア(大型ビジョン搭載車等)を活用しコロナ感染症対策情報を市内大型店舗等で啓発実施する新型コロナウイルス対策プロモーション事業 ②③大型ビジョン搭載車両等によるPR業務委託料 1,540千円 ④瑞穂市	1,501,500	1,501,500	R3.5.1	R4.3.31	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、国・岐阜県・市が実施する施策などの情報や注意喚起を幅広く伝えるため、メディアランナー(130インチの大型ビジョン搭載車両)、壁面投影(プロジェクションマッピング等)、デジタルサイネージ等を使用し、多くの市民に対し情報を発信した。 ・情報発信に関する委託費 1,501,500円	非常に効果的であった	各種の情報機器を市内の大型商業施設及び公共施設に設置して、コロナワクチン接種やコロナ蔓延防止の啓発の呼び掛けを継続的に実施し、新型コロナまん延拡大の防止に努めることができた。
2	感染症対策拡大防止事業(コミュニティセンター分)	市民協働安全課	①コミュニティセンターにおける感染症予防のための機器購入 ②③非接触式温度検知器 220,000円×3台×1.1 ④瑞穂市	296,340	296,340	R3.5.1	R4.3.31	3か所のコミュニティセンターにおける感染症予防のためのタブレット型サーマルカメラ購入した。 ・3台 296,340円	非常に効果的であった	機器を入口付近に設置し、体温測定及び手指消毒を行うことができた。音声による呼びかけもあり、利用者からも好評であった。
3	コロナ関連情報伝達ツール啓発チラシポスティング事業	市民協働安全課	①コロナ関連情報の伝達のため、みずほ市民メール及びLINE公式アカウントのPR ②③ポスティングによるPRチラシの全戸配布の手数料 ・15円×24,000世帯(消費税込み) ④市内在住者	281,710	281,710	R3.5.1	R4.3.31	コロナ関連情報の伝達のため、みずほ市民メール及びLINE公式アカウントのPRのためチラシを市内全世帯にポスティングした。 ・19,700件 281,710円	非常に効果的であった	市民メールやラインの登録者を増やすことにより、市から発信するコロナ関連の情報が、いち早く確実に市民に伝えることができた。
4	感染症対策拡大防止事業(市役所分)	財務情報課 市民窓口課	①市役所(庁舎を含む。)における感染症予防のための機器購入 ②③非接触式温度検知器の購入484,000円(242千円×2台) ④瑞穂市	476,960	476,960	R3.5.1	R3.7.31	【財務情報課】 市庁舎正面入口付近にタブレット型サーマルカメラを設置した。 ・1台 98,780円 市庁舎議場に空気清浄機を設置した。 ・2台 279,400円 【市民窓口課】 県南庁舎正面入口付近に非接触式温度検知器を設置した。 ・1台 98,780円	非常に効果的であった	【財務情報課】 サーマルカメラについては、庁舎正面入口付近に設置し、体温管理の啓発及び発熱者への注意喚起ができた。音声による呼びかけもあり、他の来庁者への感染予防対策の啓発も同時に行うことができた。空気清浄機については、常時換気が難しい議場に設置し、傍聴者等議場使用者の感染症予防対策として役立った。 【市民窓口課】 機器を入口に設置し、来庁者の体温測定及び手指消毒を行うことができた。音声による呼びかけもあり、利用者からも好評であった。
5	介護予防・日常生活支援総合事業	地域高齢福祉課	①独居世帯等への訪問による、外出自粛による孤立化防止及びコロナワクチン接種の周知 ②③訪問業務委託料 3,870円×330件 =1,277,100円 ④65歳以上の独居高齢者	1,818,720	1,278,000	R3.5.1	R3.7.31	コロナ禍での高齢者の孤立化防止とワクチン接種周知のため、在宅介護支援センターの訪問事業を強化した。 ・5月 606,240円(152件) ・6月 610,110円(153件) ・7月 602,370円(151件)	非常に効果的であった	サロン中止等により高齢者は外出自粛傾向であったが、訪問回数を増やすことにより孤立化防止効果があった。またワクチン接種の促進に効果があった。
6	新型コロナウイルスワクチン接種移動支援事業	健康推進課	①高齢者の新型コロナワクチン接種に係る移動支援。65歳以上の接種対象者で、接種会場までの交通手段がない方に対してタクシーチケットを交付する。 ②タクシーチケット交付に係る、チケット印刷代・郵送料・利用分運賃 ③ ・チケット郵送料 1,000人×(94円+160円) ・チケット印刷、封入作業代金 78,855円×1.1 ・タクシー乗車券 1,000円×2回×2日×1,000人 ④ ・65歳以上のワクチン接種対象者	132,340	132,340	R3.5.1	R3.12.31	65歳以上のワクチン接種対象者で、接種会場までの交通手段がない方に対して、2回目は集団接種者のみに、3回目は集団接種者と個別接種者の両方にタクシーチケットを交付した。 《交付・使用枚数実績》 ・地域福祉高齢分 1.2回目 144枚使用/2,162枚交付 3回目 298枚使用/1,036枚交付 ・福祉生活課分 1.2回目 14枚使用/184枚交付 (46名*4枚) 3回目 35枚使用/180枚交付 (45名*4枚)	非常に効果的であった	高齢者の新型コロナワクチン接種に係る移動支援としてタクシーチケットを交付することにより、交通手段がない方に対する新型コロナワクチン接種率を高めることができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

No	事業名	担当課	実施計画に記載の事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績額(円)		事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実施状況・実績	事業実施による感染拡大防止等への効果	
				総事業費	交付金 充当額				事業効果	具体的な理由
7	水道基本料金減免事業	上水道課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている世帯の生活を支援するため、水道料金のうち基本料金を減免する。 ②水道事業会計に繰り出し、5月請求分以降6か月分の水道料金のうち基本料金の減免に関する費用を交付対象経費とする。 ③上水道事業会計への繰り出し 基本料金1,760円×3期×200件=1,056,000円 ④水道使用者(納付義務者)で、新型コロナウイルス感染症対策として瑞穂市が行っている支援策のうち、次のいずれかの支援を受けた方 ・社会福祉協議会による緊急小口資金の貸付 ・社会福祉協議会による総合支援資金のうち生活支援費の貸付 ・瑞穂市住居確保給付金の支給	188,320	188,320	R3.4.1	R3.11.30	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方に対する経済的負担を軽減するため、水道基本料金の減免を実施した。 ・(1,600円×1.1)×3期×34件=179,520円 ・(1,600円×1.1)×2期×2件=7,040円 ・(1,600円×1.1)×1期×1件=1,760円	非常に効果的であった	水道基本料金の減免は、新型コロナウイルス感染症の影響により生活資金で困っている方々の経済的負担の軽減につながった。
8	下水道基本料金減免事業	下水道課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている世帯の生活を支援するため、下水道使用料のうち基本使用料を減免する。 ②農業集落排水事業特別会計、下水道事業会計に繰り出し、一般会計であるコミュニティ・プラントは公金振替する補助金として、5月請求分以降6か月分の下水道使用料のうち基本使用料の減免に関する費用を交付対象経費とする。 ③ ・農業集落排水事業特別特別会計への繰り出し 5件×6か月×1,600円×1.1=53千円 ・下水道事業会計への繰り出し 15件×6か月×1,600円×1.1=159千円 ・コミュニティ・プラント事業(一般会計) 10件×6か月×1,600円×1.1=106千円 ④下水道使用者(納付義務者)で、新型コロナウイルス感染症対策として瑞穂市が行っている支援策のうち、次のいずれかの支援を受けた方 ・社会福祉協議会による緊急小口資金の貸付 ・社会福祉協議会による総合支援資金のうち生活支援費の貸付 ・瑞穂市住居確保給付金の支給	10,560	10,560	R3.4.1	R3.11.30	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方に対する経済的負担を軽減するため、下水道使用料の減免を実施した。 ・(1,600円×1.1)×6期×1件=10,560円	効果的であった	市の下水道人口普及率が11.6%と低いいため交付対象件数は少ないが、下水道使用料の減免は、新型コロナウイルス感染症の影響により生活資金で困っている方々の経済的負担の軽減につながった。
9	雇用調整助成金 上乗せ助成金	商工農政観光課	①国の雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金の支給を受ける事業者に対し、事業者負担分の助成を行い、事業者の負担軽減を図るもの。 ②国の雇用調整助成金等の支給を受ける事業者に対する助成金 ③助成金 月600千円×1か月 ④市内事業者(中小企業及び個人事業主) ※「その他」は、岐阜県雇用調整助成金上乗せ助成金支給市町村奨励金	600,000	300,000	R3.4.1	R3.10.6	国の雇用調整助成金等の支給を受けた事業者(1事業者)に対し7か月分の助成金を支給した。 ・助成金支給額 600,000円	効果的であった	延べ7か月分の事業者負担分に対し助成を行い、事業者の負担軽減を図ることができ、雇用の維持につながった。
10	岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	商工農政観光課	①新型コロナウイルス感染症拡大のため、県の時短要請に協力する店舗を対象に県が協力金を支給したもののうち、市内事業者分の負担金 ②③ ・第3弾分市負担金 10,395千円(135店舗) ※事業者への負担金割合(国80%、県15%、市5%) ④岐阜県	10,028,000	10,028,000	R3.4.1	R4.1.21	県が受付・支給を実施した岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金に関し、市内事業者支給分に対する負担金を支払った。負担割合(国80%、県15%、市5%) ・132事業者分 10,028,000円	非常に効果的であった	営業時間の制約により経済活動が抑制されているため、県からの協力金の支給により、経営支援になった。 また、当協力金の効果も有り、市内の飲食店においてこれまでクラスターは発生していない。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

No	事業名	担当課	実施計画に記載の事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績額(円)		事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実施状況・実績	事業実施による感染拡大防止等への効果	
				総事業費	交付金 充当額				事業効果	具体的な理由
11	中小企業・小規模事業者活性化補助金	商工農政観光課	① コロナの影響を受けながらも、商工会等と連携しながら、自ら課題に取り組む事業者を支援するもの ② ①の事業者に対し該当する事業費の一部を補助するもの ③ ・事業者への事業費補助 80,000千円(一般枠:1事業者あたり下限額100千円、上限額2,000千円 / 創業者枠:1事業者あたり下限額150千円、上限額3,000千円。平均1,000千円×80件程度想定)、商工会への事務費補助3,630千円(中小企業診断士謝礼、事務処理派遣職員経費、PC借上等)、郵送料、広報経費49千円 ④ 市内事業者(中小企業及び個人事業主)	75,907,147	75,907,147	R3.4.1	R4.3.31	85事業者に130,671,000の事業費に対し73,831,000円の補助金を交付した。また、中小企業診断士の謝礼等の事務費として2,076,147円を支出した。建設業、製造業、情報通信業、卸売・小売業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育学習支援業、医療、福祉、サービス業(他に分類されないもの)など幅広い業種に交付した。	非常に効果的であった	申請者の事業計画作りのアドバイスを商工会、詳細な精査を中小企業診断士に行ってもらったことにより各事業計画の効果を高めることができた。
12	瑞穂市就園就学緊急援助事業	学校教育課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、幼稚園に就園、若しくは小中学校に就学することが経済的に困難な児童生徒の保護者に対し、緊急援助費を支給。 ②給付金 小学生保護者 5千円×11ヶ月 中学生保護者 6千円×11ヶ月 幼稚園児保護者 3千円×11ヶ月 ③積算根拠 78,000円×11ヵ月=858,000円 ④ 新型コロナウイルス感染症対策として瑞穂市が行っている支援策のうち、次のいずれかの支援を受けた方 ・社会福祉協議会による緊急小口資金の貸付 ・社会福祉協議会による総合支援資金のうち生活支援費の貸付 ・瑞穂市住居確保給付金の支給	800,000	800,000	R3.4.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて世帯の経済状況が変化し、就学することが経済的に困難な児童生徒の保護者に対し、給食費相当分の緊急援助費の支給を行った。 ・小学生 10名 500,000円 ・中学生 4名 264,000円 ・幼稚園児 1名 36,000円 合計15名 800,000円	効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響による収入減により経済状況が変化し、就学することが困難となった世帯に対し、給食費の支払いをした月の給食費相当額の緊急援助費を支給することで、経済的負担の軽減を図ることができた。
13	緊急保育所副食費援助事業	幼児教育課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する給付金の支給 ②③給付金 保育園児保護者 330千円(3千円×10人×11ヶ月) ④ 新型コロナウイルス感染症対策として瑞穂市が行っている支援策のうち、次のいずれかの支援を受けた方 ・社会福祉協議会による緊急小口資金の貸付 ・社会福祉協議会による総合支援資金のうち生活支援費の貸付 ・瑞穂市住居確保給付金の支給	54,000	54,000	R3.4.1	R4.3.31	令和3年度瑞穂市教育・保育給付認定子どもに係る緊急副食援助費交付要綱を制定し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する給付金を支給した。 ・支給件数3件 54,000円	効果的であった	通常、副食費の減免は、世帯の所得状況(市町村民税)により判定するため、新型コロナウイルス感染症の影響で急激に所得が減った場合等の緊急の状況を救済することはできないが、収入減が著しく、貸付け等を利用して何とか生活を繋ぐ状況に急に追い込まれた家庭を支援するための制度設計になっているため、件数は少ないが、本当に支援の必要な家庭を支援することができた。
14	生涯学習施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止事業(図書館以外)	生涯学習課	①生涯学習施設(市民センター・粟南公民館・総合センター・体育施設)における新型コロナウイルス感染症の防止対策を講じるもの ②③ 【市民センター】242千円 ・備品購入費 242千円(サーマルカメラ1台) 【粟南公民館】242千円 ・備品購入費 242千円(サーマルカメラ1台) 【総合センター】242千円 ・備品購入費 242千円(サーマルカメラ1台) 【体育施設】132千円 ・工事請負費 132千円(糸貫川運動公園管理棟手洗場設置132千円) ④瑞穂市	433,840	433,840	R3.5.1	R4.3.31	市民センター、総合センター、粟南公民館にサーマルカメラを各1台購入し、各施設入口に設置した。 ・98,780円×3台=296,340円 糸貫川運動公園の管理棟入口付近に手洗場を設置し、公園利用時に手洗いができるようにした。 ・配管改修工事 57,200円 ・手洗場設置工事 80,300円	非常に効果的であった	施設入口に設置したことで、利用者の目に入りやすく、検温・消毒・手洗いを促すことができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

No	事業名	担当課	実施計画に記載の事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績額(円)		事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実施状況・実績	事業実施による感染拡大防止等への効果	
				総事業費	交付金 充当額				事業効果	具体的な理由
15	生涯学習施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止事業(図書館)	生涯学習課	①図書館(本館・分館)における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じるもの ②③ 【本館】242千円 ・備品購入費 242千円(サーマルカメラ1台) 【分館】242千円 ・備品購入費 242千円(サーマルカメラ1台) ④瑞穂市	197,560	197,560	R3.5.1	R4.3.31	本館、分館ともに来館者の健康状態を知るためにサーマルカメラを導入した。 ・本館用サーマルカメラ1台 98,780円 ・分館用サーマルカメラ1台 98,780円	非常に効果的であった	施設入口に設置したことで、利用者の目に入りやすく、検温・消毒を促すことができた。
16	会計年度職員緊急雇用事業	総合政策課 地域高齢福祉課	①緊急事態宣言等を受け解雇された方を雇用するために必要な経費 ②③報酬135,920円×8月×2人=2,176千円 時間外手当1,155円×10時間×8月×2人=186千円 期末手当135,920円×1,000×60/100×2人=164千円 通勤手当相当4,200円×8月×2人=68千円 社会保険料=376千円 ④瑞穂市	2,076,039	2,076,039	R3.7.1	R4.3.31	緊急事態宣言等を受け解雇された方を雇用した。 【総合政策課】 雇用期間 R3. 11～R4. 3(5カ月) ・報酬 679,600円 ・旅費 50,000円 ・共済費 108,689円 【地域福祉高齢課】 雇用期間 R3. 9～R4. 3(7カ月) ・報酬 951,440円 ・期末手当 81,552円 ・通勤手当相当 49,700円 ・社会保険料 155,064円	非常に効果的であった	【総合政策課】 緊急事態宣言等を受け解雇された方を1名雇用できた。 【地域福祉高齢課】 コロナ禍での失職者を雇用できた。
17	エコーはがき事業	総合政策課	①「瑞穂市オリジナルエコー葉書」を作成。地元の方に購入して頂き、新型コロナウイルス感染症の影響により帰省できない方々へ送付して頂き、故郷の風景を感じて頂くとともに、地元との心の交流を促進する。 ②③広告料16円/枚×100,000枚=1,600千円(はがき広告印刷) 手数料1.65円/枚×100,000枚=165千円(販売手数料) ④瑞穂市	1,600,000	1,600,000	R3.7.1	R4.3.31	瑞穂市のPR画像などを掲載したエコーはがきを10万枚作成した。 ・広告料 16円/枚×100,000枚=1,600,000円	非常に効果的であった	「瑞穂市オリジナルエコー葉書」を10万枚作成し販売した。新型コロナウイルス感染症の影響により帰省できない方々等へ年賀状として送付していただくことで、故郷の風景を感じていただき、地元との心の交流に資することができた。
18	樽見鉄道特別企画みずほ列車で行こう！事業	総合政策課	①瑞穂市イベント列車を運行し、新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が減少している樽見鉄道への支援を行うとともに、市内外より利用者を募集し、瑞穂市の情報を広く県内外にPRする。(利用定員に達しなかった場合は他のイベントでのPRも含む。) ②③印刷製本費150,000円×1.1=165千円 需用費300円×1,008人×1.1=333千円(瑞穂市PR記念品) 通信運搬費1,100円×24人×3便×7日×2週=1,109千円(乗車券) 使用料500円×24人×3便×7日×2週=504千円(施設使用料) ④瑞穂市	914,013	914,013	R3.7.1	R4.3.31	樽見鉄道で瑞穂市イベント列車を運行。利用者の増加と市の魅力発信を行った。 ・瑞穂市PR特産品(柿ばすた 238,464円 ミニートバッグ 150,000円 柿ばすたシール 47,300円) ・チラシ(A4カラー500枚) 4,449円 ・樽見鉄道乗車券 1,100円/人×303人=333,300円 ・温泉使用料 500円/人×281人=140,500円	効果的であった	運行期間の途中から岐阜県全域がまん延防止等重点地域に指定されたため、7日間の運行となった。運行できた7日間、計14便の運航で303名の方に乗車いただき、樽見鉄道の利用者数の増加に資するとともに、市内外から乗車された方へのPR特産品を配付し、市の魅力発信を実施することができた。
19	ウエディングフォト撮影支援事業	総合政策課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、婚姻した、又は予定しているが、結婚式を断念せざるを得ない夫婦等を対象に、ウエディングフォト撮影経費の一部を補助するとともに、市内の登録フォト事業所に対する支援を行う。 ②③補助金1組50,000円×100組=5,000千円 ④瑞穂市	900,000	900,000	R3.7.1	R4.3.31	新型コロナウイルスの影響により結婚式を挙げられない夫婦等にウエディングフォト撮影支援を行った。 ・ウエディングフォト撮影支援金 50,000円/組×18組=900,000円	非常に効果的であった	新型コロナウイルスの影響により結婚式を断念せざるを得ない18組の方々にウエディングフォト撮影経費の一部(上限50,000円)を補助するとともに、市内登録フォト事業者の事業者支援を実施することができた。
20	駅前にぎわい創出施設改修事業	総合政策課	①新型コロナウイルス感染症の影響により閑散とした駅前のにぎわいを創出するため、駅前駐輪場併設施設の改修を行い、テイクアウト店舗を募集し、駅周辺の地域の活性化を図る。 ②③改修工事費5,939,060円×1.1=6,533千円 ④瑞穂市	6,493,300	6,493,300	R3.7.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染防止対策として、テイクアウトを専門とする食の提供を行う場、またアフターコロナを見据え拠点化構想に基づく駅周辺の活性化や市の魅力発信を目的として瑞穂市自転車駐車場の一部を飲食店に改修した。 ・工事費用 6,493,300円	効果的であった	改修した飲食店に入居したい事業者を募集したところ3事業者からの応募があり、その中で目的に資する事業者が入居できた。ウィズコロナの新しい生活様式にシフトする中で、駅周辺の活性化や市の魅力発信する場として定着が図られつつある。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

No	事業名	担当課	実施計画に記載の事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績額(円)		事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実施状況・実績	事業実施による感染拡大防止等への効果	
				総事業費	交付金 充当額				事業効果	具体的な理由
21	コミュニティ活動における感染防止対策事業	市民協働安全課	①コミュニティ活動における感染防止対策グッズの配布(地域のつながりを維持するためには顔が見える関係づくりが不可欠であるため) ②ノータッチ式ディスペンサー等の購入経費 ③トレーA型 500円*1.1*80自治会 ノータッチ式ディスペンサー 10,500円*1.1*80自治会 アルコール消毒液 3,690円*2本*1.1*80自治会 アルコール除菌ワイパー 600円*5個*1.1*90自治会 ④市内自治会	1,097,800	1,097,800	R3.7.1	R4.3.31	コミュニティ活動における感染防止対策グッズを購入し配布した。 ・ノータッチ式ディスペンサー 73台 ・トレーA型 73台 ・アルベツト手指消毒剤 146本 ・アルコール除菌ワイパー 348個 合計 1,097,800円	非常に効果的であった	希望する自治会に機器を配布し、自治会公民館に設置してもらうことにより、感染症対策を講じながら、縮小傾向にあったコミュニティ活動実施の正常化を進めることができた。
22	避難所感染防止環境改善事業	市民協働安全課	①避難所における感染症予防のための防災備蓄 ②③非接触型体温計 8,000円*25台*1.1 不織布マスク 30円*15,000枚*1.1 ワンタッチパーテーション 28,000円*250台*1.1 手指消毒液(1本10) 2,980円*50本*1.1 感染防止用ガウン 200円*100枚*1.1 感染防止用手袋 50円*1,000枚*1.1 フェイスシールド 330円*100枚*1.1 防災ウェットタオル 200円*2,500個*1.1 次亜塩素酸消毒液(20L) 5,500円*25個*1.1 ④瑞穂市 ・事業費Fその他は「岐阜県避難所生活環境確保事業補助金」	10,275,413	4,697,000	R3.4.1	R4.3.31	避難所における感染症予防のための防災備蓄品を購入した。 ・ワンタッチパーテーション 380組 ・防災備蓄用ウェットティッシュ 4,500個 ・防災備蓄用アルコール消毒液 27個(5L) ・防災備蓄用エアーマットレス 480個 合計 4,697,000円	非常に効果的であった	避難所における感染症対策用品の充足を迅速に行うことができた。
23	感染防止ポスター作成・配布事業	市民協働安全課	①若年層に人気のあるアニメキャラクターを活用した感染防止ポスター(厚労省において講談社と合意し感染症防止啓発のため、活用が可能なポスターを作成)を印刷し、市内公共施設に掲示・啓発 ②③印刷費@1,289.77円*86枚 ④市内公共施設	122,012	122,012	R3.5.1	R3.6.30	若年層に人気のあるアニメキャラクターを活用した感染防止ポスター(厚労省において講談社と合意し感染症防止啓発のため、活用が可能なポスターを作成)を印刷し、市内公共施設に掲示した。 ・86枚(A2) 122,012円	非常に効果的であった	人気のアニメキャラクターを使用したポスターを公共施設等に掲示することによって、市民の関心や興味を引くことができ、コロナ感染防止のPRに大変効果があった。
24	市役所フラワーアレンジメント事業	財務情報課	①庁舎内で花飾りを行い、庁舎内のイメージアップを図るとともに、花に親しみをもってもらい市内の花き産業の振興を促す。 ②③消耗品費(花き代金) 101千円×1.1×9月 ④瑞穂市	898,656	898,656	R3.7.1	R4.3.31	市庁舎内ロビーにフラワーアレンジメントを設置した。 ・花き代 24,288円×37回(週1回)	効果的であった	来庁者から「コロナウイルス感染症で暗く沈んだ気持ちが明るくなって良い」などの意見が寄せられるなど、好評であった。
25	市役所ドアノブ改修	財務情報課	①ドアノブを握り玉からレバー式に変えることにより、コロナウイルスによる感染を減少させる。 ②③ドアノブ修繕費77,000円(瑞穂市役所内女子トイレ2箇所) ④瑞穂市	77,000	77,000	R3.6.1	R3.8.31	市庁舎内女子トイレ2箇所のドアノブを握り玉式からレバー式に変更した。 ・修繕料 77,000円	効果的であった	不特定多数のトイレ使用者が直接手でドアノブを握らなくてもドアを開けることができるようになったことにより、接触機会を減らすことができ、感染症予防対策に寄与できた。
26	公共施設消毒液用スタンド等購入	財務情報課	①公共施設のトイレ前等、不特定多数が利用する場所で、消毒用スタンドが不足している場所に整備し、消毒液で手指を消毒してもらい、感染症の蔓延を防ぐ。(庁舎、各コミュニティセンター、駅西会館、市民センター、東南公民館、総合センター、教育支援センター) ②③手指消毒用スタンド¥17,000×1.1×38台、手指消毒液(1L)¥2,800×1.1×38本、手指消毒液(5L)¥9,900×1.1×2本 ④瑞穂市	805,420	805,420	R3.8.17	R3.9.10	不特定多数の人が利用する市庁舎をはじめ、10か所の公共施設にスタンド付き手指消毒液ボトルを配置した。 ・スタンド付き手指消毒液ボトル 20,625円×38台 ・詰替用手指消毒液(5L) 10,835円×2本	非常に効果的であった	不特定多数の施設利用者が来場時に手指消毒を行ったうえで施設を使用してもらうことができ、感染症予防対策として役立った。
27	岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(4弾分)	商工農政観光課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の営業時間短縮要請(R3.2.8～R3.3.7)に協力した飲食店等に対し県が支給した協力金のうち、市内事業者分の負担金 ②③第4弾分 負担金 10,479千円(123事業所分) ※事業者への負担金割合(国80%、県15%、市5%) ④岐阜県	9,891,000	9,891,000	R3.4.1	R4.1.21	県が受付・支給を実施した岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金に関し、市内事業者支給分に対する負担金を支払った。負担割合(国80%、県15%、市5%) ・132事業者分 9,891,000円	非常に効果的であった	営業時間の制約により経済活動が抑制されているため、県からの協力金の支給により、経営支援になった。また、当協力金の効果も有り、市内の飲食店においてこれまでクラスターは発生していない。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

No	事業名	担当課	実施計画に記載の事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績額(円)		事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実施状況・実績	事業実施による感染拡大防止等への効果	
				総事業費	交付金 充当額				事業効果	具体的な理由
28	住宅リフォーム費用助成金	都市開発課	①新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい経済情勢の下、市内事業者の振興及び活性化を図るため、市民が所有する住宅で実際に居住の用に供されているものに市内業者により実施される住宅リフォーム工事へ補助を実施する。 ②住宅リフォームにかかる助成費 ③住宅リフォーム助成100,000円×120件＝12,000,000円 ④住民基本台帳に登録された市民	8,278,000	8,278,000	R3.7.1	R4.2.18	市内業者による住宅リフォーム工事を実施した市民に対して、工事費の一部を助成金として交付した。 ・助成金 108件 8,278,000円	非常に効果的であった	市内業者が活性化されたとともに、市民においては居住環境の向上を図ることができた。
29	放課後児童クラブ施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止事業(放課後児童クラブ施設)	教育総務課	①放課後児童クラブ施設の窓の改修を実施し換気による新型コロナウイルス感染症防止対策を講じるもの(現状で窓枠損傷のため、開閉不能である。) ②③施設修繕工事 1,298千円(窓改修工事、網戸取付、窓枠改修他) ④瑞穂市	1,133,000	1,133,000	R3.8.1	R4.3.31	窓の開閉機能を修繕したことによって換気による新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた。 ・窓改修工事、網戸取付、窓枠改修他 1,133,000円	効果的であった	毎日窓を開けて換気が可能となった。
30	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業	教育総務課	①緊急時の遠隔授業に使用することができるタブレット端末のキーボード(令和2年度に整備できなかった分)を購入し、緊急時の遠隔授業に使用することができるタブレット端末を収納する充電保管庫を、クラス数増加や、やむを得ず配置変えた教室に合わせて増設するもの ②③・備品購入費(キーボード付きケース)220千円(20,000円×10台×1.1) ・工事費1,577千円 ④瑞穂市	1,610,221	1,610,221	R3.7.1	R4.3.31	緊急時の遠隔授業に使用することができるタブレット端末のキーボードを購入した。 また、緊急時の遠隔授業に使用することができるタブレット端末を収納する充電保管庫を、クラス数の増加ややむを得ず配置変えた教室数に合わせて増設した。 ・キーボード付きケース 156,200円(14,200円×10台×1.1) ・充電保管庫工事費(1回目)1,221,000円 ・充電保管庫工事費(2回目)133,141円 ・充電保管庫工事費(3回目)99,880円	効果的であった	全学校においてiPadの持ち帰り学習を毎日行える状態になった。
31	読書推進支援・子育て支援事業	生涯学習課	①新型コロナウイルス感染拡大防止による外出自粛のため、読書推進支援及び子育て支援をするもの ②図書カード配布に係る、図書カード代、郵送料、図書カード等封入作業委託料、アンケート集計用紙、封筒、アンケート返信用封筒印刷、アンケート郵送料、アンケート集計作業 ③【図書カード代】18,500千円 ・消耗品費等 18,500千円(1人につき2,000円未就学児3,797人+小学生3,612人+中学生1,776人+調整分20,000円) 【図書カード郵送料】2,257千円 ・通信運搬費 2,257千円(1人につき244円未就学児3,797人+小学生3,612人+中学生1,776人+調整分15,860円) 【図書カード等封入委託料】207千円 ・行政事務委託料207千円(アウトソーシング) 【アンケート用紙代等】147千円 ・消耗品費等 アンケート集計用紙(1袋千枚入り)99,000円(19,800円*5袋)+アンケート用封筒 47,500円(5,000円*9.5円) 【アンケート印刷製本費】50千円(アンケート返信用封筒印刷) 【アンケート郵送料】915千円(アンケート郵送料(往信用)420千円(5,000円*84円)+(返信用)495千円(5,000円*99円)) 【アンケート集計作業委託料】196千円 ・行政事務委託料(アウトソーシング) ④瑞穂市	19,839,673	19,839,673	R3.7.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染拡大防止による外出自粛のため、読書推進支援及び子育て支援のため、15歳以下の子ども1人につき2,000円の図書カードを配布した。効果検証のためのアンケート調査を実施した。 ・図書カード 8,775枚 17,550,000円 ・郵送用タックシール 61,920円 ・郵送料 996,070円 ・図書カード、アンケート封入作業料 1,231,683円	効果的であった	外出自粛期間が長期化し、子どもが自宅で過ごす時間が増加したため、配付された図書カードにより購入した本を読み聞かせをしたり、読んだりすることで、子どもが読書に親しむきっかけとなった。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

No	事業名	担当課	実績額(円)		事業開始年月日	事業完了年月日	事業の実施状況・実績	事業実施による感染拡大防止等への効果	
			総事業費	交付金充当額				事業効果	具体的な理由
32	生涯学習施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止事業(図書館)(当初分)	生涯学習課	989,721	989,721	R3.8.1	R4.3.31	感染を防ぐために手指消毒用アルコール、テーブル消毒用アルコール、ビニール手袋等の衛生用品を購入し備蓄した。また、本館2階トイレの故障していた換気扇を修繕した。 ・本館衛生用品 147,877円 ・本館修繕費 770,000円 ・分館衛生用品 71,844円	効果的であった	施設の排風機の修繕や手指消毒用アルコール等の購入により感染症対策を講じることができた。
33	給食センター車ラッピング	給食センター	349,800	349,800	R3.8.1	R3.9.17	給食配送車に感染予防を呼びかけるメッセージ等のラッピングを施し、感染予防を啓発するもの ②③【修繕料】給食センター車ラッピング代(4台分) 660千円 ④瑞穂市	非常に効果的であった	毎日、市内19か所の小・中学校、幼稚園、保育所に給食を配送している給食配送車に、瑞穂市の公式キャラクターかきりんとともに新型コロナウイルス感染症予防の啓発メッセージをラッピングして市民に呼びかけることができた。
34	市内事業所活性化補助金	総合政策課	141,605,630	88,531,308	R3.9.1	R4.3.31	新型コロナウイルスの影響により停滞している地域経済の状況を改善し、地域における消費を喚起・下支えするため、キャッシュレス・消費者還元事業(1か月)を実施するもの ②③瑞穂市商工会への補助金141,455千円(キャンペーン付と費用、プロモーション費用、運営費等) ④瑞穂市商工会	非常に効果的であった	瑞穂市商工会によるキャッシュレス・消費者還元事業への補助を実施。キャンペーンポイント20%分の5倍を大幅に超える消費活動が行われたことから、地域における消費喚起と経済の活性化に非常に有効であった。
35	岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(5弾分)	商工農政観光課	2,255,978	2,255,978	R3.4.1	R4.3.31	県が受付・支給を実施した岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金に關し、市内事業者支給分に対する負担金を支払った。負担割合(国80%、県15%、市5%ただし期間途中より国99%、県0.75%、市0.25%) ④岐阜県 ※事業者への負担金割合(国80%、県15%、市5%ただし期間途中より国99%、県0.75%、市0.25%) ・132事業者分 2,255,978円	非常に効果的であった	営業時間の制約により経済活動が抑制されているため、県からの協力金の支給により、経営支援になった。また、当協力金の効果も有り、市内の飲食店においてこれまでクラスターは発生していない。
36	岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(6弾分)	商工農政観光課	120,855	120,855	R3.6.1	R4.3.31	県が受付・支給を実施した岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金に關し、市内事業者支給分に対する負担金を支払った。負担割合(国99%、県0.75%、市0.25%) ④岐阜県 ・114事業者分 120,855円	非常に効果的であった	営業時間の制約により経済活動が抑制されているため、県からの協力金の支給により、経営支援になった。また、当協力金の効果も有り、市内の飲食店においてこれまでクラスターは発生していない。
37	岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(7弾分)	商工農政観光課	677,147	677,147	R3.8.1	R4.3.31	県が受付・支給を実施した岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金に關し、市内事業者支給分に対する負担金を支払った。負担割合(国99%、県0.75%、市0.25%) ④岐阜県 ・140事業者分 677,147円	非常に効果的であった	営業時間の制約により経済活動が抑制されているため、県からの協力金の支給により、経営支援になった。また、当協力金の効果も有り、市内の飲食店においてこれまでクラスターは発生していない。
38	岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(8弾分)	商工農政観光課	122,780	122,780	R3.8.1	R4.3.31	県が受付・支給を実施した岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金に關し、市内事業者支給分に対する負担金を支払った。負担割合(国99%、県0.75%、市0.25%) ④岐阜県 ・121事業者分 122,780円	非常に効果的であった	営業時間の制約により経済活動が抑制されているため、県からの協力金の支給により、経営支援になった。また、当協力金の効果も有り、市内の飲食店においてこれまでクラスターは発生していない。
合計			304,860,455	245,367,000					